

宮城県・仙台市 今月から

本てんかん協会が2021年10月、厚生労働省に安定供給を要望する事態になった。
てんかん患者にとつて深刻なのは、先発薬と後発薬の切り替えが簡単にはできないことだ。有効成分は同じでも血中濃度のわずかな変化で発作の再発や副作用が出る恐れがあり、原則として推奨されていない。
協会宮城県支部の萩原せつ子事務局長の「再発すれば仕事を続けられなくなったり、車を運転できなくなったりするの生活への影響も大きい。状態が安定している人ほど、別の薬

供給不足に対応

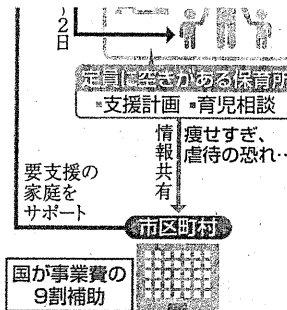
【2】医薬品の供給不足 複数のジェネリック医薬品メーカーで2020年12月以降、不祥事が相次いで発覚。後発薬の製造、出荷の停止が相次いで一部の医療機関や薬局が在庫確保に動き、先発薬にも品薄が波及した。日本製薬団体連合会の調査によると、22年8月末時点で調査対象1万5036品目の約3割に当たる4234品目が出荷制限の対象となり、約9割を後発薬が占めた。

に要するの抵抗がある」と説明する。
県支部は22年7月以降、県に支援を重ねて要請してきた。県は抗てんかん薬の薬局間の融通に要するの抵抗がある」と説明する。
長は「普段利用している薬局で薬が購入できない時の『備え』として、少しでも患者の経済的負担や不安を減らしたい」と話す。
供給の安定化には2、3年かかる見通しだ。見直し後の運用でも、薬を探し求めて薬局を回る手間がかかるという課題は残る。
萩原さんは「治療と制度は切り離せない。事態が少し前に進んだ」と一定の意義を認めた上で「供給が回復し、かかりつけの薬局が安定的に入荷してくれることが何よりも重要だ」と望んだ。

ん薬 複数薬局登録可能に

かりに取り組む仙台市の企業主導型保育き。保育士の話を聞くことも

2022年11月



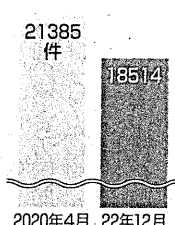
家庭で グース 万要件 共同通信が過去15年間の 重大な児童虐待に関する自

1/6 (月) 河北

民泊物件管理 参入緩和

国交省方針 講習受講講要件に

国土交通省は、2023年度に民泊物件を管理する事業者の参入要件を緩和する方針だ。不動産関連の資格や事業経験を求めたが、新たに講習を受けなければならないことにする。新型コロナウイルス禍で落ち込んだ訪日客数は回復途上だが、今後の本格回復を見据え、民泊の届け出物件数を



住宅宿泊事業法は、オーナーが居住しない民泊物件に限り、宿泊者名簿の備え付けや清掃、苦情対応などは原則管理業者に委託しなければならないと規定。22年11月時点で約2500の法人や個人が管理業者として登録している。

り、毎日同じ服を着ていたりするなど、不適切な養育が疑われるケースがあれば

大半の自治体でゼロとなり、定員割れの保育所も増えている。
宅地建物取引士といった資格が、住宅取引などに關する2年以上の実務経験を要件としてきた。ただ地方では要件を満たす人材が少なく、管理業者を見つけていくといった指摘も出ていたため、緩和する方針を決めた。
代わりとして、約20時間の事前学習や7時間ほどの講習を求められる案を検討している。新規参入事業者の増加に備えて、違法行為への処分基準も定めておく。
不適格な事業者が目立てば民泊全般の信頼や人気に響きかねず、国交省は関係団体の意見も聞きながら講習内容などを詰めており、23年度中の運用開始を目指す。
民泊の届け出物件は20年4月に2万1385件に上ったが、新型コロナウイルス禍に伴う訪日観光や国内旅行の需要急減もあり、22年12月時点で1万8514件に減少した。
国交省は訪日客を回復させ、目標に掲げる年間6千万人の誘客を実現するには既存の宿泊施設だけでは足りなくなるとみている。参入要件緩和に關し、担当者「受け入れ態勢を整えた」と強調している。

喜久福
抹茶生クリーム大福
お茶の井ヶ田 喜久水庵
0120-014123
https://www.kikusuan.com

河北春秋
きよこの天気
ちよこの20年前の2003年1月16日に打ち上げられた米スペースシャトル「コロンビア」。16日間の任務を終え、帰還しようとする大気圏に再突入した際に空中分解し、搭乗していた宇宙飛行士7人全員が犠牲になった。1986年には「チャレンジャー」の爆発事故も。振り返れば、宇宙開発は危険と隣り合わせだった▼尊い犠牲を払って培った先進技術が新たなミッションを成功に導くと信じて。半世紀ぶりに月面での「二歩」を目指す米主導の「アルテミス計画」が、日欧などの20カ国以上が参加して進められている▼2025年の有人月面着陸をはじめ、月での長期滞在や将来の火星探査を構想。日本でも宇宙航空研究開発機構（JAXA）が13年ぶりに宇宙飛行士を募集しており、近々候補者が決まる予定だ▼かつて海の生物が陸上に進出したように、今また人類が進化して宇宙に向かう。米国の元宇宙飛行士ラッセル・シユワイク氏はそんな見方を示し、「何億年に一回あるかないかという進化史の大転換点が目前にきている」と話す▼気候変動、エネルギー問題、食料不足、感染症など、人類はさまざまな難問を抱えている。あらゆる生命を根絶やしにする核兵器という脅威も。広大な宇宙で、難問を解く鍵は見つかるだろうか。(2023.1.16)

快
3月号 定価770円(税込)
腎機能を高め 腸が動きだす
タマネギ病冬太
A1C・血圧も正常化！
86歳83歳医師の生涯 縮こまった 体を伸
由美がおくるさん登場！

がんを治した 人たちが 実践していた 有効な習慣
科学的検証から導き出された 世界標準の「患者のやるべきこと」
医師 佐野正行・監修
難治性のがんでも効果を出し、かつ、

頸椎症(けいつい) これ治せる
首・肩甲骨の痛み、肩こり、片方の首や腕、手の痛み、シビレ、
「悩み今夜から解消」
定価1360円(税込)

樋口恵子 老いの 実況中継
宮沢りえより高いところへ飛ぶたな
氷川きよし 23年分の愛を歌にの
片岡仁左衛門 名優左
新連載(90歳 徒然なるままに)